

ロック加工

製作したアイ部分を使用出来る状態にするには、製作したアイの形状を固定し保持させる必要があります。この作業を行わずに使用しますと、ワイヤーが一瞬にしてクランプ管から外れ、荷が落ち、大災害を起こしてしまいます。
その方法として、

『ワイヤーを編込む《アイプライス加工》』

『クランプ管で圧縮止めする《ロック加工》』

があります。

アイプライス加工はワイヤーを手編みしてアイの形状を固定していく為、

『時間と手間が掛かる点、国家資格の〔ロープ加工技能士〕しか製作出来ない点』

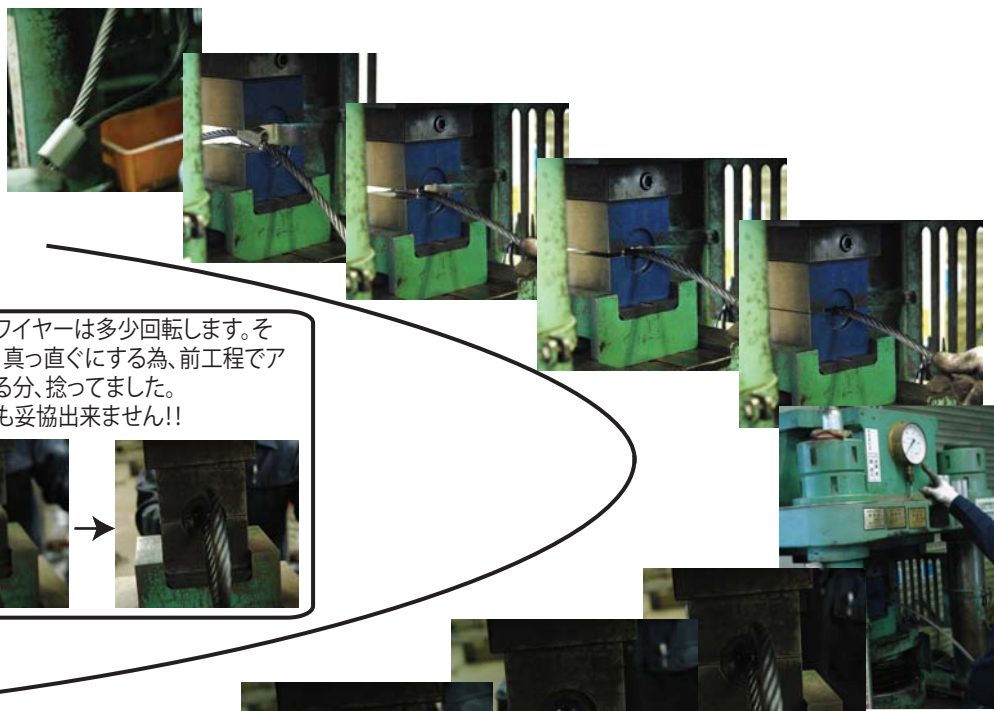
などから、現在は時間と手間が掛からず資格も不要な《ロック加工》が主流です。弊社の〔3Kロック〕も、その名が示す通り《ロック加工》方式にて行っております。ですが弊社では、使用される方の安全を第一に考え、社内規則にて、

『ロック加工もロープ加工技能士が行う』

と定め、責任をもって製造しております。

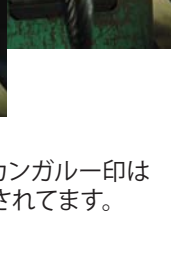
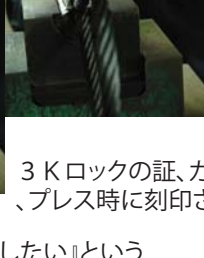


加工前にも、プレス機を必ず点検!!



Point プレス時にワイヤーは多少回転します。それを防止し、真っ直ぐにする為、前工程でアイを回転する分、捻ってました。小さな事でも妥協出来ません!!

ロック完了!!



プレス時も圧力をチェックし、適正値を確認!!

3Kロックの証、カンガルー印は、プレス時に刻印されています。

『良い物を御提供したい』という気持ちは、妥協を許しません。

ロックが完了すると、次は仕上げ・刻印です。